

コンビ マンマミーアライト

M-369・339・329・299

取扱説明書

Combi

品質保証書付

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、本書は大切に保管してください。
取りはずしてある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。



イラストは M-299



安全基準B型
(7ヶ月～2才まで)

目次

●ご使用の前に	1	●着脱シートの取り扱いかた	10
●安全にお使いいただくために		●リクライニングの使いかた	11
△警告	1	●ショルダーストラップの取り扱いかた	11
△注意	3	●ベビーカーの折りたたみかた	12
●各部のなまえ	4	●保管のしかた	12
●ベビーカーの開きかた	5	●日常のお手入れ	13
●日除け(幌)の使いかた	6	●点検とアフターサービスについて	13
●買い物カゴの取り付けかた	6	●廃棄方法について	13
●フロントガードの使いかた	7	●品質保証書	14
●ストッパーの使いかた	8	●SGマークの被害者救済制度	14
●キャスターの使いかた	8	●便利なオプション品(別売り)	15
●シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の使いかた	9		

ご使用の前に

- この製品の目的は、一般家庭で乳幼児を乗せ、外気浴、日光浴、買い物などに使用するための1人乗り乳母車（ベビーカー）です。
- 対象年齢：生後7ヵ月以上24ヵ月以内
- 望ましい連続使用時間：1時間以内
- 組み立てる前に、14ページ「品質保証書」に次の項目を記入してください。
- ロットNo.（後脚後側に貼ってあるシールに記載されています。）
- お客様のお名前・ご住所・電話番号
- 販売店名

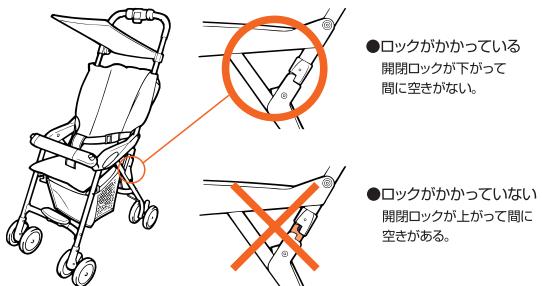
安全にお使いいただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよび保護者の方が重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いの結果生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠ 警 告 取り扱いを誤ると重大な

乳幼児が落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

- 開閉ロックが確実にかかっていること（ベビーカーが完全に開いた状態であるか）を確認してから使用してください。



- 乳幼児を乗せたままフロントガードを持つなどしてベビーカーを持ち上げないでください。手がすべったり、フロントガードがはずれたりするおそれがあります。



- 階段、エスカレーター、段差のあるところ、また、砂場／砂浜／河原／ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。



- 破損/異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。当社コンシューマープラザにご連絡ください。



乳幼児が落ちるおそれがあります。

- 股ベルト・腰ベルトを必ず締めて使用してください。
- 乳幼児は思わず動作をしますので、シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。目を離さず十分注意してご使用ください。



- 乳幼児をベビーカーの中で立たせないでください。





誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。



誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

- お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。



警告 / 注意を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。

事故につながるおそれがあります。

ベビーカーが転倒して乳幼児が落ちるおそれがあります。

- 乳幼児を乗せているとき、カゴ以外の所に荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。



- ベビーカーに同時に2人以上の乳幼児を乗せたり、乳幼児をシート以外の所に乘せないでください。



- ご使用中にハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけないでください。

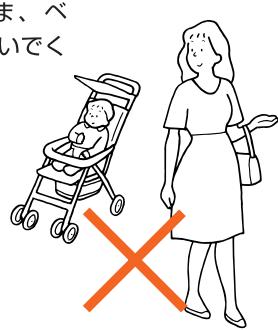


ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。



- 乳幼児を乗せたまま、ベビーカーから離れないでください。



- ベビーカーは空車であっても坂の途中／車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。



安全にお使いいただくために

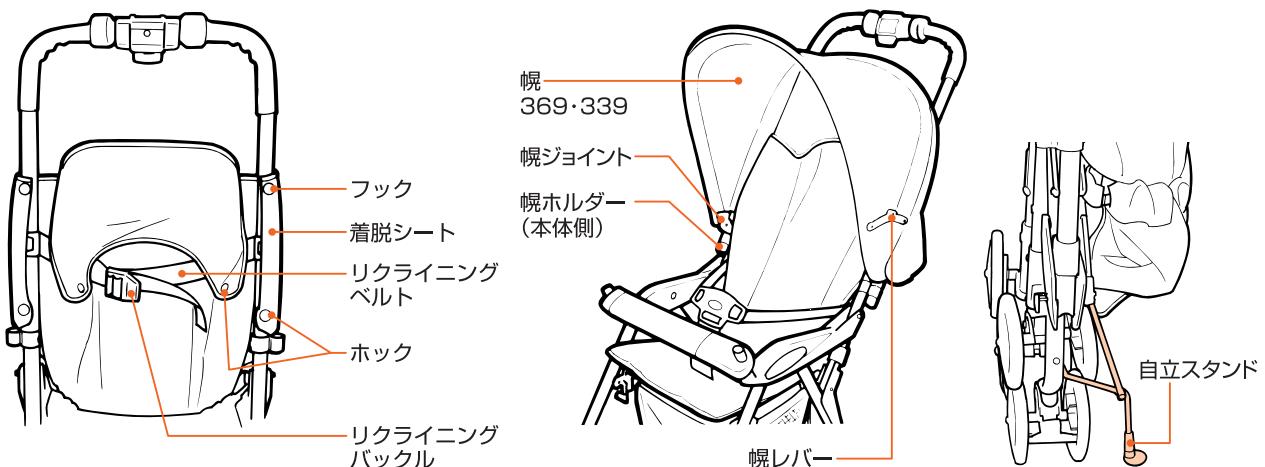
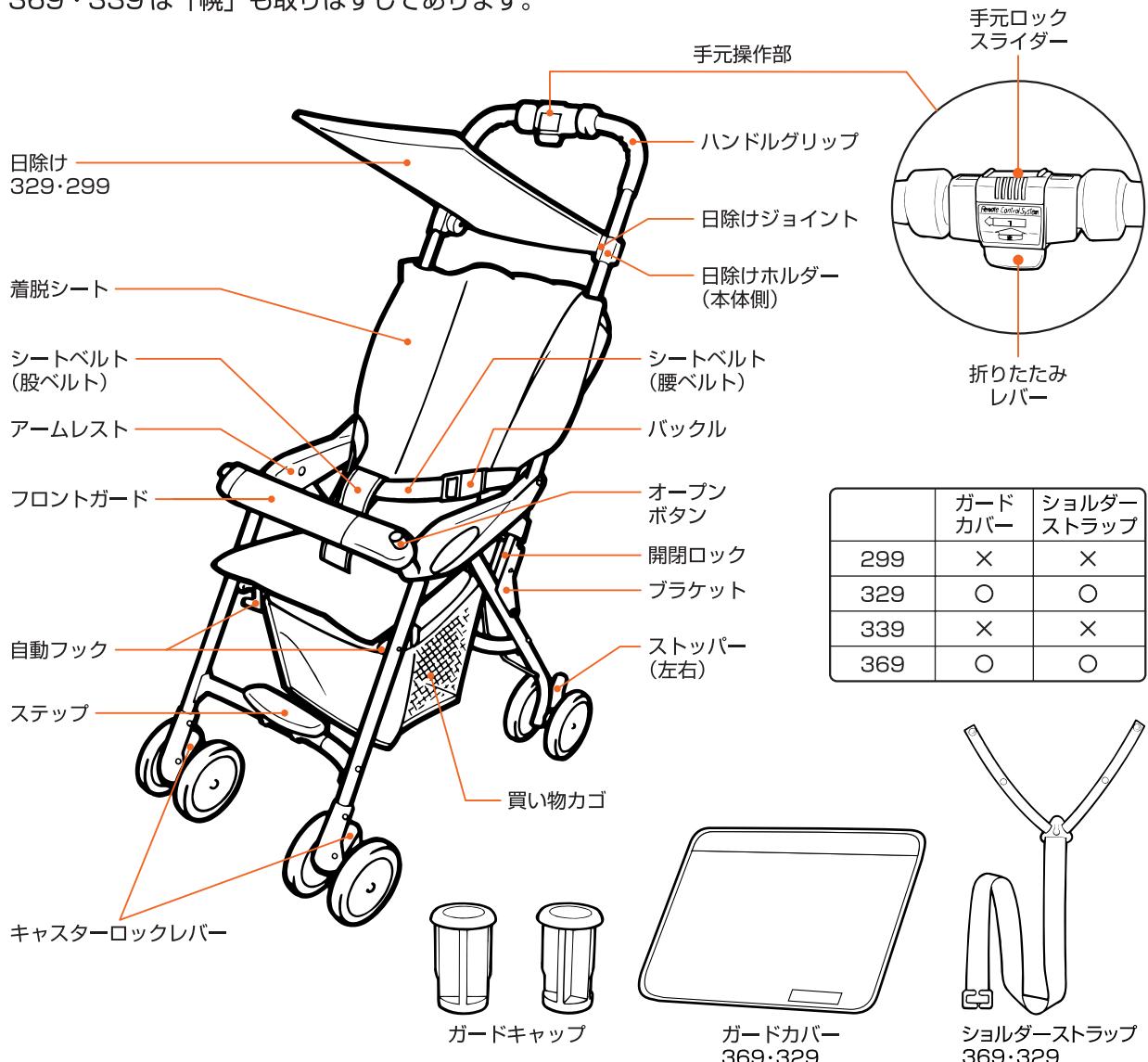
⚠ 注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

- 乳幼児を乗せる以外の目的で使用しないでください。
目的外の使用では破損などのおそれがあります。
- シートを取りはずしたまま乳幼児を乗せないでください。
すき間に手や足などをはさむおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながります。
- ベビーカーの開閉やリクリーリング操作時には、他人や小さいお子さまを近づけずに行ってください。
指をはさんだりするおそれがあります。
- 乳幼児の乗車時はもちろん空車であってもフロントガードを持って持ち運ばないでください。
ベビーカーが急に折りたたまれたり、フロントガードがはずれたり、手がすべて落下するおそれがあります。
- フロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。
破損のおそれがあります。
- フロントガードには過度の力を加えないでください。また必要以上に広げたりしないでください。
- ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。
破損、故障の原因となります。
- ベビーカーを押すときは走らないでください。
走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
- ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けないでください。
破損の原因となります。
- 買い物カゴには5kg以上の荷物を入れないでください。破損の原因となります。
- 踏切を渡るときは、線路の溝に車輪を取られたり、挟まないように溝の部分は前輪を浮かせて進んでください。
- 雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。
ベビーカーだけでなく保護者も転倒するおそれがあります。
- 風の強いときは使用しないでください。勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。
- 雷のときは使用しないでください。落雷のおそれがあります。
- 夏季の晴天日中などは、路面の影響によりベビーカー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- 火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカー本体の上に荷物などを重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。
故障や変形の原因となります。
- 危険ですからむやみに改造、分解をしないでください。
- 乳幼児を乗せたとき、シートベルトがバックルに装着され、ベルトにゆるみがないことを確認してください。乳幼児が抜けだしたり、落下するおそれがあります。
- ご使用の前に、ネジやナットにゆるみがないか確認してください。ゆるみがある場合は使用せず、必ず当社コンシューマープラザにご連絡ください。重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間使用の禁止
長時間連続してのご使用は、お子さまの負担となります。1時間以内で休憩するなどしてください。
- バスの中では使用しないでください。
本製品はバスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。
本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 電車の中での使用について
本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。
お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

(開封されましら各部品がそろっているかご確認ください。)

各部のなまえ (取りはずしてある部品は本文をよく読んで取り付けてください。)

梱包時には「買い物カゴ」「ガードキャップ」「ショルダーストラップ」は取りはずしてあります。
369・339は「幌」も取りはずしてあります。

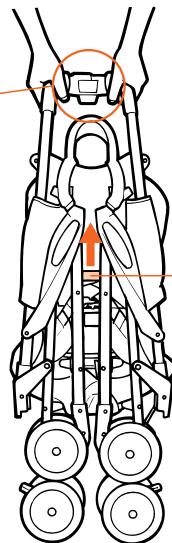


ベビーカーの開きかた

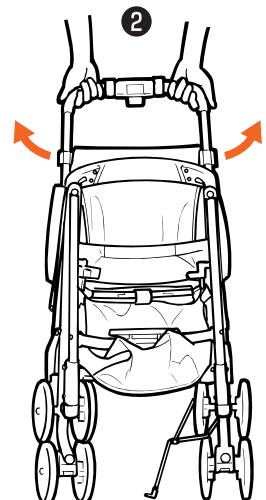
①自動フックを上に引っ張ってはすします。

手元ロックスライダーは必ずロックしてください。

②自動フックがはずれたら、ハンドルグリップを握り、手首を外に向けて開きます。グリップを逆手で持つと操作が楽です。



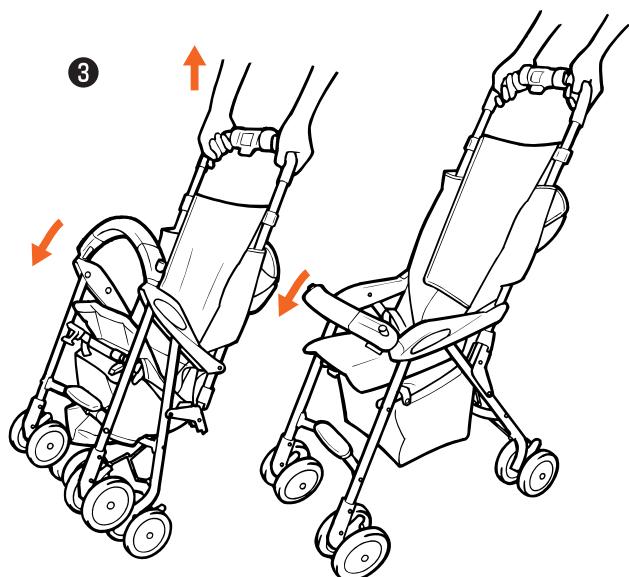
①
自動フック



②

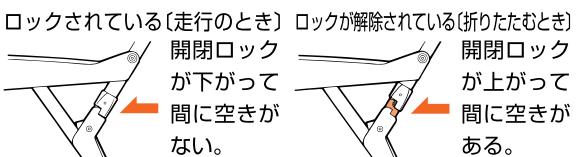
※この状態で腰ベルトが
はみ出していたり開閉
ロックにひっかかった
りしていないかを確認
してください。もしは
み出しやひっかかりが
あれば③に移る前にベ
ルトをシート内側に
ひっぱってください。

③ハンドルグリップを持ち上げるようにしますと、
開きはじめます。開くと自立スタンドは自動的に
収納されます。



! 警 告

●開閉ロックがかからっていないときは、そのまま使用しないでください。急に折りたたまれるおそれがあります。



●手元ロックスライダーを必ずロックして使用してください。無意識に折りたたみレバーを握ったときなど、急に折りたたまれるおそれがあります。



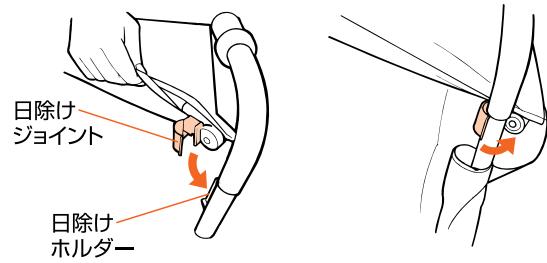
- 注意**
- 開くときは他人に触らせないでください。手をはさむおそれがあります。
 - お子さまに操作をさせないでください。転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 自立スタンドに無理な力を加えたり、持ち運びの際ぶつけたり引きずったりしないようにしてください。
变形、破損の原因となります。

日除け（幌）の使いかた

[329・299]

日除けジョイントを内側にひねると日除けは取りはずせます。取り付けるときは日除けジョイントの上下を確かめ日除けホルダーに当て外側に回転させるようにして取り付けます。

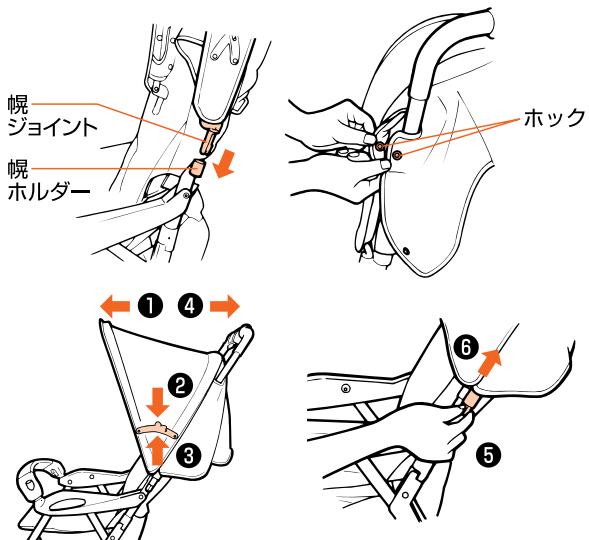
日除けの角度は調節できますが、下ろしたままお子さまを乗せないでください。破損の原因となるだけでなくお子さまも大変不快です。



[369・339]

取り付けるときは幌の前後を確かめて、幌ジョイントを幌ホルダーに確実に差し込んでください。

次の図のように左右2個のホックをとめてください。



使用するときは①幌を前にひろげ、②幌レバーの間接部を押し下げてください。

ベビーカーを折りたたむときは③幌レバーの間接部を押し上げ④幌を後側にまとめます。

取りはずす場合はホックをはずしてから⑤幌ジョイントの下端をつまみながら、⑥引き抜いてはずします。



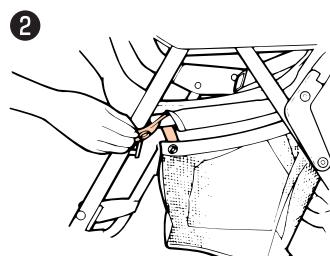
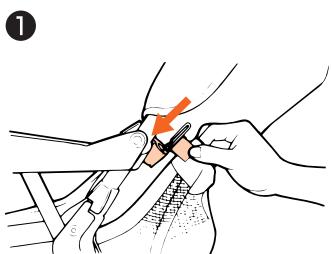
- 保管の際には、幌の変形を防ぐため、横向きにねかせたり、上に荷物などを重ねたりしないでください。また、高温になる場所での保管もおやめください。



買い物カゴの取り付けかた

①図のようにカゴ後部左右の固定用フックを腰ベルト後端の筒状のすき間()に上から差し込みます。

②図のようにカゴ前部の固定用ベルトをシート側部のアルミフレームにホックで左右とも固定します。



[荷物について]

- できるだけカゴ底に均等に荷重が加わるようにのせてください。
- ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因になりますから折りたたむときは荷物を取り出してください。
- 荷物の出し入れは後上部で行ってください。



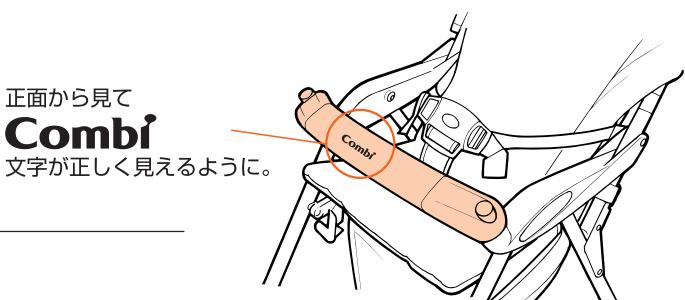
- 5kg以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
- 角のとがった物はのせないでください。やぶれの原因となります。

フロントガードの使いかた

フロントガードを開くとお子さまの足が引っかからず乗せ降ろしが楽にできます。

● フロントガードの取り付けかた

正面から見て「Combi」の文字が正しく見えるようにアームレスト上面前端の穴に差し込みます。確実に固定されたか引っぱって確認してください。



● フロントガードの開きかた

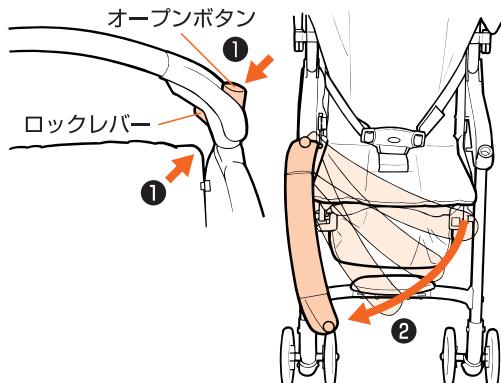
- ① フロントガード上端ブルーのオープンボタンと下端オレンジのロックレバーを同時に押し、アームレストからフロントガードを引き抜きます。

フロントガードは、ブルーとオレンジのボタンを同時に押さなければはずすことができません。

フロントガードは左右どちらからでも開くことができますが、操作は片側ずつ行ってください。

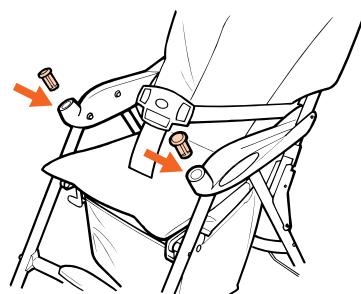
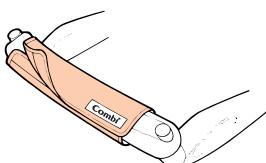
- ② 手を放せばフロントガードが自然に下がります。

フロントガードをはずしてご使用になるときは必ず付属のガードキャップでフタをしてください。ガードキャップをはずすときはガードキャップを下から押して抜き取ります。



● ガードカバーの取り付けかた (369・329)

フロントガードにガードカバーをかぶせ、マジックテープを合わせます。フロントガードを正しくお使いいただくために、フロントガードとガードカバーのコンビのマークの上下を合わせてください。

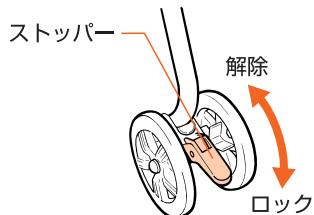


- 警告**
- フロントガードに関係なくお子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。フロントガードは抜け出しや立ち上がりを防ぐものではありません。
 - ガードキャップは、お子さまが飲み込まないよう十分注意してください。窒息などのおそれがあります。
 - オープンボタンはお子さまには操作させないでください。落下などのおそれがあります。

- 注意**
- フロントガード、ガードキャップが確実に取り付けられた確認してください。取り付けが不完全だとお子さまがアームレスト前端の穴に指を入れケガをするおそれがあります。
 - フロントガードの片側をはずした状態でフロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損のおそれがあります。
 - フロントガードには過度の力を加えないでください。また、必要以上に広げたりしないでください。故障、破損のおそれがあります。
 - フロントガードを取り付けるときには、必ず正面から見て「Combi」の文字が正しく見えるように取り付けてください。
 - フロントガードをつかんで持ち運ぶことは、お子さまを乗せているときはもちろん、空車のときであっても避けてください。手がすべったり、フロントガードがはずれたりすると危険です。

ストッパーの使いかた

- 左右の後輪の内側にある、ストッパーを下におろせばストッパーのロックがかかります。
ベビーカーを軽く前後に動かして、ストッパーが正しくかかっているか確認してください。
- 解除するときはストッパーを上げてください。



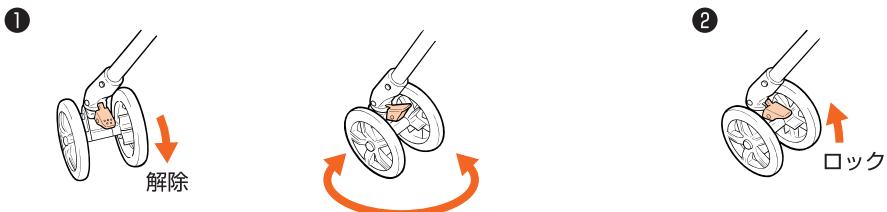
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
- お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。
- ストッパーは左右ともかけて使用してください。ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。



- 空車であってもベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーをかけてください。
ストッパーが不完全ですと動き出すことがあります。

キャスターの使いかた

キャスター ロック レバーを図①のように下げますと、ロックが解除され車輪が自由に動き、方向転換が楽になります。固定される場合はキャスター ロック レバーを図②のように進行方向に対して真後ろになる位置で上げますとロックされます。
また、折りたたむときはキャスターを左右とも固定してください。



※キャスターを固定しないと折りたためない構造になっています。

シートベルト（股ベルト・腰ベルト）の使いかた



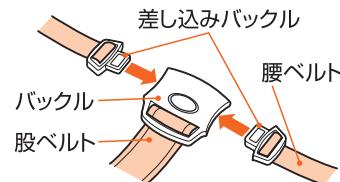
- お子さまを乗せたときは必ずシートベルトを締めてください。締めずに乗せたり、ベルトの締めかたが不完全ですと、使用中にお子さまが落ちるおそれがあります。また、シートベルトを締めていても、万一の抜けだし、立ち上がりには十分注意してください。
- シートベルトの長さはお子さまの体に合わせて調節し、しっかりと締めてください。

シートベルトとは、股ベルトと腰ベルトの総称です。

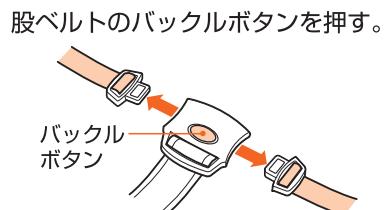
シートベルトの締めかた、はずしかた

〔シートベルトを締めるとき〕

- ①お子さまの股の間から股ベルトを引き出し、バックルの左右に腰ベルトの差し込みバックルを差し込む。
- ②腰ベルトを引っ張って、はずれないことを確認する。



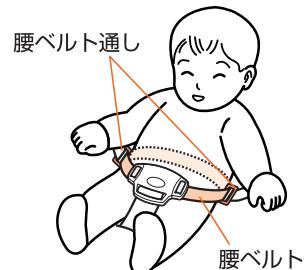
〔シートベルトをはずすとき〕



お子さまへの装着のしかた

- 図のように腰ベルトは、車体からの腰ベルト通しをしっかり通し、腰ベルトがお子さまの腰を一周するように装着してください。
このとき、お子さまが抜けださないように調節してください。

- 長さ調節時にバックルをはずしたときは、図にしたがって確実に取り付けてください。
取り付けかたが不完全ですと、使用中にベルトが抜けるおそれがあります。
- 腰ベルトを締めても抜け出そうとするような活発なお子さまの場合は、別売りの「セーフティベルト」を使用してください。着脱シート上での抜け出しや立ち上がりを防ぎます。（15ページ参照）

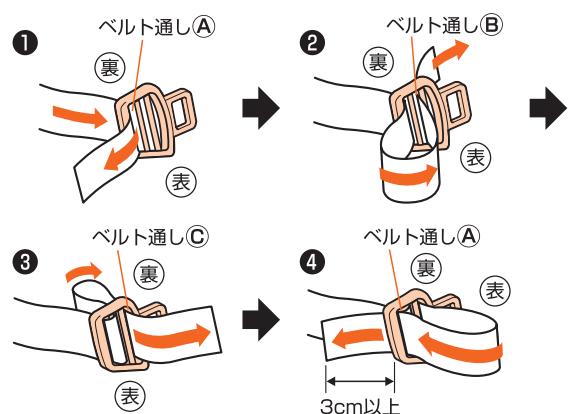
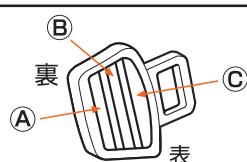


シートベルトの取り付けと調節のしかた

〔腰ベルトの取り付け〕

- ①バックルのベルト通しⒶに腰ベルトを通します。このとき、腰ベルトはバックルの裏側から表側に向けて通します。
- ②バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通しⒷから裏側に通します。
- ③バックル裏側にある腰ベルトを、ベルト通しⒸから表側に通します。
- ④バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通しⒶから裏側に通します。（ベルト通しⒶには腰ベルトが2重に通ります）

差し込みバックルの
ベルト通しⒶⒷⒸ



※腰ベルトの長さは、ベルトの端が3cm以上残るように調節してください。

〔股ベルトの長さ調節〕

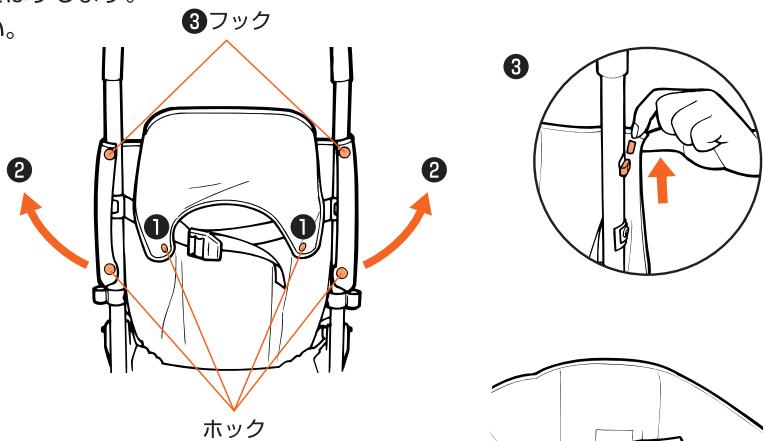
股ベルトの長さを調節するには、はじめに①調節したい分の長さを引き出します。
長くするときには、②バックルを引っ張り、短くするときには、③ベルトの端を引っ張ります。



着脱シートの取り扱いかた

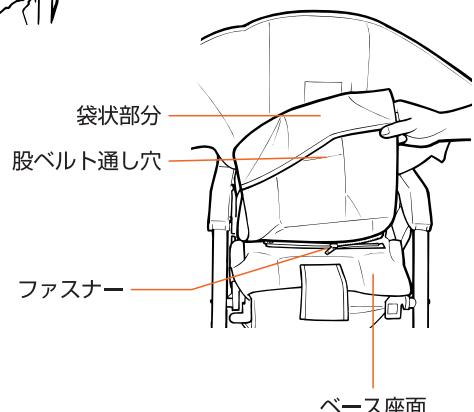
[取りはずしかた]

- 股ベルトから腰ベルトをはずします。
- シート前端部の袋状の部分をベース座面からはずし、シート裏面とベース座面をつなぐファスナーをはずします。
- 背もたれ左右①②の4ヵ所のホックをはずします。
- ③のフックを上に引き抜いて、シートをはずします。
洗濯のときは背板を抜き取ってください。



[取り付けかた]

- 背板をシートに入れます。
- 背もたれ左右の③をフックを上からかけ、②のホックをとめます。
- ①のホックはリクライニングベルトの上からかぶせるようにしてとめます。
- シート裏側とベース座面のファスナーをとめます。
- 股ベルトを着脱シートの穴に通します。
- シート先端部の袋状の部分をベース座面にかぶせます。

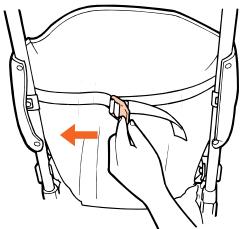


- シートを取りはずしたままお子さまを乗せないでください。転落して重大な事故につながるおそれがあります。
- シートを取り付ける際に、ホック類を確実にセットしてください。取り付けが不完全ですと、使用中にはお子さまが転落するおそれがあります。
- やぶれやほつれの発生したシートはそのまま使用しないでください。中のワタをお子さまが飲み込んだり、使用中に切れてお子さまが転落するおそれがあります。

リクライニングの使いかた

〔背もたれを倒すとき〕

リクライニングバックルを起こしながら左に移動させます。



〔背もたれを起こすとき〕

リクライニングベルトを右に引っぱります。



- 危険ですからベビーカーを押しながら操作しないでください。
- お子さまを乗せたまま操作するときは急にリクライニング角度が変わらないよう十分にご注意ください。

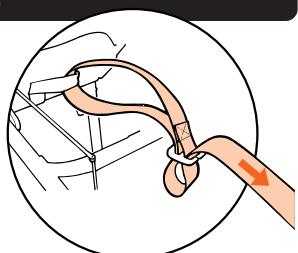
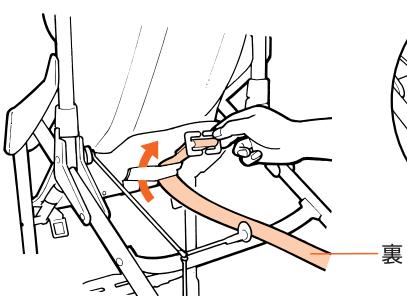
ショルダーストラップの取り扱いかた

〔取り付けかた〕

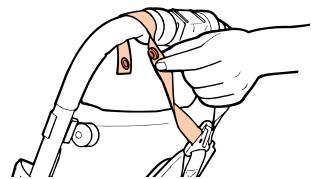


(ベビーカーをひろげた状態で取り付けます。)

- ①ショルダーストラップ下端のバックルをベビーカーの座面裏側の固定ベルトに通し、図のようにとめます。(文字のある側が表です。)



- ②ショルダーストラップ上端の2本のベルトを図のようにハンドルグリップに巻き、ホックでとめます。この際、「左右のハンドルグリップに分ける」「右側にまとめる」「左側にまとめる」という取り付け方ができます。肩にかけやすい位置に取り付けてください。(ストラップがねじれないように取り付けてください。)



- ③ベビーカーを折りたたみ、肩にかけやすい長さにバックルで調節します。



※ショルダーストラップを使用しないときは、ハンドルグリップからはずし、買い物カゴの中に収納してください。このとき、三角形のバックルを買い物カゴ上端にかけておくと再び使用する際取り出しやすくなります。



- ベビーカーをひろげて使用するときは、必ず買い物かごに収納してください。障害物などに引っかかって店頭のおそれがあります。

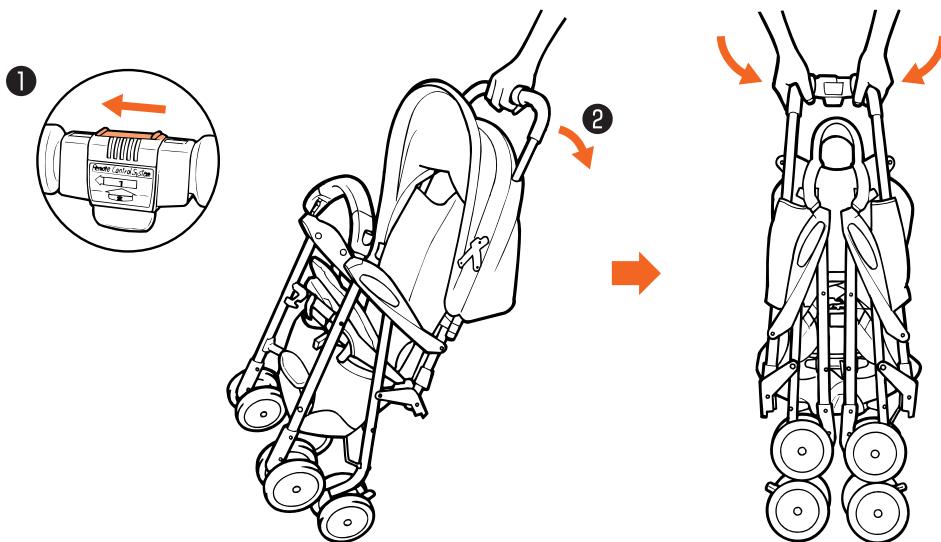


- 混雑した場所では他人の迷惑となることがありますので使用しないでください。

- 自立スタンドが汚れている場合は衣服を汚すおそれがありますので、その場合は肩にかける前に汚れを拭いてください。

ベビーカーの折りたたみかた

キャスターを固定し、背もたれを倒し、369・339は幌を後ろ側にまとめ、329・299は日除けを前に倒します。



- ①手元ロックスライダーをずらし、ロックを解除します。
- ②折りたたみレバーを握りながら、後車輪を支点にして矢印方向に後へ倒すと折りたためます。
- ③次にレバーから手をはなし、左右のハンドルグリップを逆さに持ち、手首を内側に回して折ると、自動フックがかかります。

スムーズに折りたためないときは車体にシートやシートベルトなどがはさみ込んでいることが考えられます。無理に力を加えず、いったん開き、はさみ込んでいる物をはずしてください。

- 注意**
- 手元ロックスライダーは折りたたみ後必ずロックしてください。また、折りたたみ操作時以外は握らないでください。
ベビーカーが急に開くことがあります。
 - 手元ロックスライダーをずらさずに折りたたみレバーを握らないでください。
無理に握ると破損することがあります。
 - 引っかかりやはさみ込みなどを感じたら、いちど開いて原因を確認してください。
無理に折りたたむと破損することがあります。
 - 折りたたむと自立スタンドが出ます。自立スタンドに無理な力を加えたり、持ち運びの際にぶつけたり、引きずったりしないようにしてください。自立が不安定になったり破損することがあります。
 - 背もたれは倒してから折りたたんでください。背もたれを起こした状態では折りたたみがかたくなります。
 - フロントガードを逆さに取り付けた状態で折りたたみますと、折りたたみがきつくなります。フロントガードを正しく取り付けて（P.7）折りたたんでください。

保管のしかた



- 注意**
- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
 - 荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

- 直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりのかからない場所に立てて保管してください。屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。
- 車のトランクに入れて運ぶ場合は、買い物カゴを下にして寝かせてください。

日常のお手入れ

縫製品の洗濯について

●シートの洗濯

シートは丸洗いできますが、以下の点にご注意ください。

- 40℃以下の液温で、手洗いで洗ってください。

- 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。

- 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。

- 十分すぎ、軽く脱水した後、形を整えて平干してください。

- 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。

●日除け（幌）、買い物カゴの洗濯

- ブラシなどを使用し40℃以下の液温で手洗いしてください。

- 洗剤を使用して汚れを取った後は、水を含ませた布やスポンジで洗剤分が残らないように数回ふき取ってください。

- 乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、陰干してください。

※製品の特性上若干色あせすることがあります。

※洗濯の際は天然脂肪酸をベースとした成分で、蛍光剤・漂白剤・酵素などを含まない「コンビ おむつ・肌着洗い」をおすすめします。また、快適にお使いいただくために、こまめに洗濯することをおすすめします。

車体の清掃について



- 車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

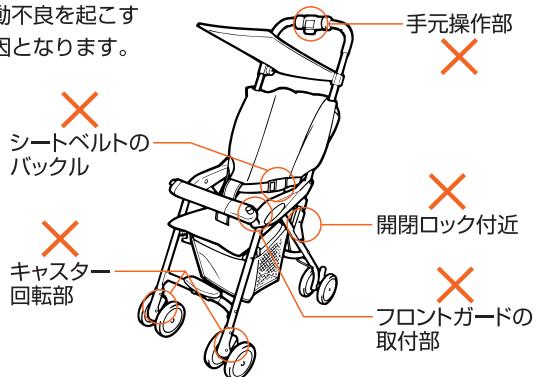
- 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り洗剤分が残らないようにします。

注油について



- お子さまがなめる可能性の高いフロントガード、アームレストなどには油が付着しないようご注意ください。

- きしみが発生したり、作動が鈍くなつて注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油を少量お使いください。多すぎるとほこりが付きやすくなつて機能を低下させます。注油箇所の泥や汚れはあらかじめふき取ってください。
なお下のイラスト箇所には注油しないでください。
作動不良を起こす原因となります。



点検とアフターサービスについて

- ご使用中に車体の破損、異常、ネジのゆるみやシートおよびシートベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、直ちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、後脚後側に貼つてあるシールをご覧になって機種名・ロットNoをお知らせください。

コンシューマープラザ(Customer Service Center)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271 TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

コンシューマープラザ(Customer Service Center)／西日本担当

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18 TEL.(06)6536-0456 FAX.(06)6536-4468

- ネジ類のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。

- 危険ですからむやみに改造や分解はしないでください。

- お手入れの際に取りはずした商品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取りはずしたままですとお子さまが危険です。

- 本製品の修理／部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差しつかえありません。

廃棄方法について

- お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分・廃棄してください。

- 地球環境のため、放置はしないでください。

便利なオプション品（別売り）

コンパクト
レインカバー
晴れるといいな
(B型用)



●雨のときの外出や出先での急な雨、
また、風の日などにお使いください。

ファンファン
クッションCX



●やさしい肌ざわりのキトポリィと、
ふわふわワタで乗り心地を高めます。

※部品対応となります。

ショルダーストラップ



●階段などでは、ベビーカーをたたんで
肩にかけてラクに移動できます。

セーフティベルト



●シート上の抜け出し、立ち上がりを
防ぎます。

お出かけ
おもちゃ



●おでかけミニハンドル



●おでかけメリー



●おでかけミニハウス

●おもちゃを付けて、楽しくお出かけ。お出かけ先であきさせません。

コンビ株式会社

インターネット上に育児コミュニティを開設しています

コンビの育児応援サイト・コンビタウン

<http://www.combibaby.com>

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマーブラザ(Customer Service Center)までご連絡ください。

コンシューマーブラザ(Customer Service Center)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271 TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

コンシューマーブラザ(Customer Service Center)／西日本担当

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18

TEL.(06)6536-0456 FAX.(06)6536-4468

05.3

コンビ
ベビーカー
B型
マンマミーアライト

Combi